入園のしおり

長岡市立三和保育園

〒940-1151　長岡市三和２－１１－３０

電話・ＦＡＸ　３４－３２７２

園携帯電話

もくじ

ページ

児童憲章・保育理念・保育方針・園の保育目標・保育園とは　2

1　園の概要　3

2　入園にあたって　4

3　保育の内容　8

4　保健と健康管理　9

5　安全な保育　9

6　保育園の食事　11

7　保育園からのお願い　12

8　準備していただくもの　13

児童憲章（抜粋）

○児童は、人として尊ばれる。
○児童は、社会の一員として重んぜられる。
○児童は、よい環境の中で育てられる。

保育理念

子どもの最善の利益を考慮し、その福祉を積極的に増進します。

保育方針

一人一人が健康で情緒の安定した生活ができる環境を用意し、自己を十分に発揮しながら健全な心身の発達が図られるように援助します。養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもって子どもを育成します。

園の保育目標

考える子　やさしい子　たくましい子

ICT を活用した運営

令和３年からクラウド型保育業務支援サービス CoDMON（コドモン）を利用し、園からのお知らせや保育の様子を配信し、登降園状況の管理や保育記録の作成等を行うなど、保護者の皆様との連絡ツールとして活用しています。また、保育料・給食費を除き、活動等に必要な諸経費の集金をキャッシュレス決済サービス enpay（エンペイ）にて行い、いつでもどこからでも支払い手続きができるよう、ICT を活用した運営に取り組んでいます。

学び合い、育ち合うコミュニティとしての保育園

保育園とは、児童福祉法のもと「保育を必要とする子どもの保育を行い、その健全な心身の発達を図ること」を目的とする「児童福祉施設」です。厚生労働省が定める「保育所保育指針」のもと、保護者が仕事・出産・病気・介護などのために、家庭で育児できない乳幼児を保護者に代わって保育し、子育てを支援するところです。

また、子ども達の年齢や能力、体力に応じて一人一人を大切に育てていく『生活』の場であり、友達と一緒に楽しい集団生活を送りながら、丈夫な身体や自立心、思いやり、協調性を身につける『育ち合い』の場です。さらに、幼児教育を行う施設として、生涯にわたる生きる力の基礎を培う『学び合い』の場です。

長岡市立保育園では、子どもの人権に十分配慮するとともに、性差にも留意し、性別による固定的な役割分業意識を植えつけることのないように配慮しています。そして、子どもたちが安全で楽しく生活ができ、より健やかに成長することを願い保育をしていきます。

なお、保育にあたり知り得たお子さんやご家庭に関する秘密保持は厳守いたしますのでご安心ください。

Ⅰ　園の概要　（Ｒ６年度実績。玄関に置いてあります運営規定をご覧ください。）

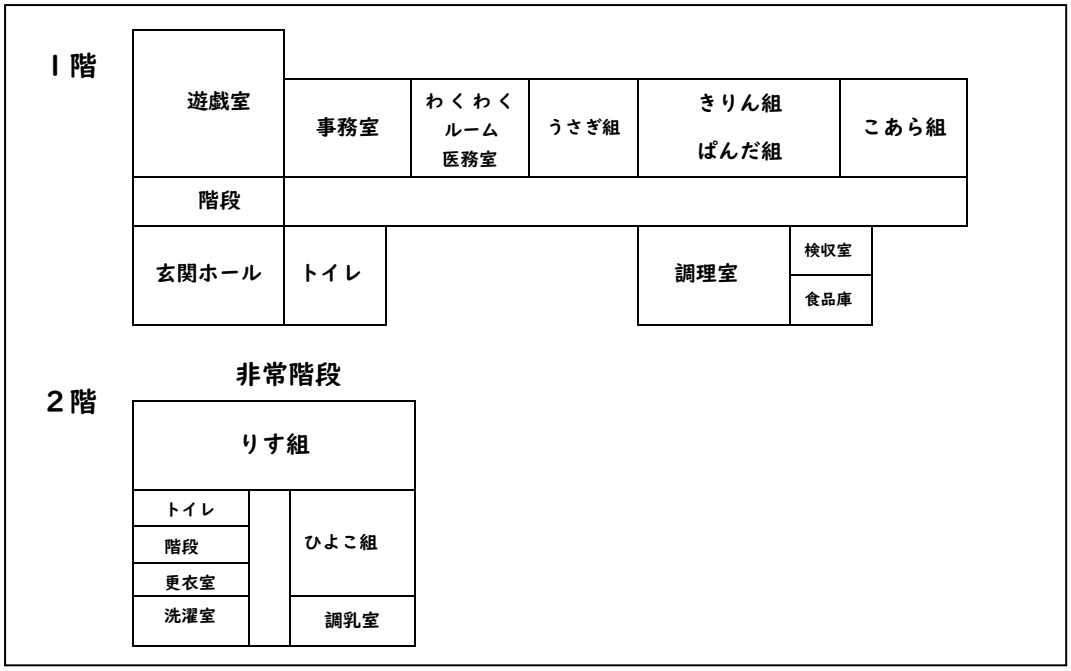
（１）利用定員　　５５名（生後４か月～就学前児童）

（２）クラス構成

	きりん組	ぱんだ組	うさぎ組	こあら組	りす組	ひよこ組
年　齢	５歳児	４歳児	３歳児	２歳児	１歳児	０歳児

（３）職員構成　　園　長　　副園長　　保育士　　保育補助
調理師　　管理員　　看護師
管理栄養士（保育課）　　内科医・歯科医（嘱託医）

（４） 施設平面図



２　入園にあたって

（１） 保育を行う日

月曜日から土曜日（土曜日に登園する児童がいない場合は開園しません）

（２） 保育を行わない日

ア　日曜日及び国民の祝日に関する法律に規定する休日

イ　１２月２９日から翌年１月３日まで

ウ　休日保育は、摂田屋保育園、こどもけやき苑、まちの保育園ぴゅあで実施しています。
希望する方はあらかじめそれぞれの保育園にお申し込みください。

（３）保育時間について

開園時間	平　日　７時１５分～１９時００分
	土曜日　７時１５分～１９時００分
通常の保育時間	８時３０分 ～１６時３０分を基本としています

（４）延長保育について

延長保育料と延長保育料発生時間は保育認定時間によって異なります。

ア　標準認定の方・・・・１８時１５分を超えて保育を利用する方は、１回１５０円の延長保育料金がかかります。

イ　短時間認定の方・・・８時３０分から１６時３０分を超えて保育を利用する方は、１時間１５０円の延長保育料がかかります。

≪８時３０分から１６時３０分を超える時間とは≫
７時１５分～　８時２９分と
１６時３１分～１９時００分までの保育です。

（５）登降園について

登　園

ア　８時３０分前より登園するお子さんは早朝保育の保育室へお連れください。

イ　連絡事項がある場合は、その場にいる職員に伝えてください。

＊　体調面・・・熱はないが、咳がでる。様子を見てほしいなど。

＊　緊急連絡先の変更・・・緊急連絡先が変わる日は、必ず連絡がとれるように登園した時に伝えてください。

＊　お迎えの方、お迎え時間の変更・・・いつもと送迎する人やお迎え時間が違う時は、必ず伝えてください。

＊　薬を飲ませてほしい・・・医師の与薬指示があり、処方された薬に限ります。
職員に手渡しした時に与薬依頼書を確認して受け取ります。
（けんこうのてびき参照。与薬依頼書の不備や、カバンに入ったままの薬は与薬できません。）

ウ　欠席・遅刻の連絡は、８時４５分までにコドモンで連絡を入力してください。
（遅くても９時まで）それ以降は電話での連絡をお願いいたします。
なお、感染症での欠席の場合は、詳細の聞き取りが必要なため、必ず電話でのご連絡をお願いします。

降　園

ア　午後４時降園・・・・・・・・・玄関で引き渡しをします。
０・１歳児は保育室までお越しください。
午後４時０５分以降降園・・・延長保育の保育室までお越しください。

イ　玄関が施錠されているときや玄関に職員が不在の場合はインターフォンでお知らせください。

ウ　毎日通園バックの中を確認してください。配付物は通園バックに入れさせていただきます。

エ　着替えを持ち帰りましたら、翌日に衣服・ビニール袋の補充をしてください。

オ　連絡事項は、担任又は、延長保育の職員がお伝えします。

登降園時刻の管理は、コドモンを使用して行っています。コドモンアプリからQRコードを表示し、玄関にあるｉｐａｄのカメラ部分にかざしてください。
※降園時は、お子様と園から出られる際にお手続きください。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

（６）土曜集合保育について

ア　希望する土曜日が属する週の水曜日までに園長へ申し出てください。（厳守）
　　（可能な場合は前月１５日頃までに園長へ申し出てください。）
イ　集団保育の観点から、他園にて合同保育を実施します。
ウ　集合保育は子どもたちが保育園の生活に慣れた６月から開始します。なお、行事や感染症の流行等の場合は別途対応します。
エ　原則、認定された事由での利用となります。そのほか緊急の場合などは、ご相談ください。

（７）利用者負担額について

●口座振替でお支払いいただくもの

保育料	ア　３～５歳児クラスの保育料は無償化となっています。 イ　０～２歳児クラスの保育料の納入については口座振替となります。 ※住民非課税世帯は無償化の対象です。
給食費	３歳以上児クラスのみ（３歳未満児クラスは保育料に含まれています） 月額　５，７００円（主食費１，０００円　副食費４，７００円） ＊物価等の影響により、変更となる場合があります。 ＊同一月内連続１１日以上欠食した場合のみ欠食調整を行います。

※長岡市内の金融機関窓口にて手続きを行ってください。振替日の前日までに残高の確認をお願いします
※３号から２号への認定変更は、３歳の誕生月になります。保育料、給食費負担額は、学年単位で区切られます。

●enpay（エンペイ・キャッシュレス決済サービス）でお支払いいただくもの

災害共済掛金 （日本スポーツ振興センター）	毎年、年度当初に納入していただきます。 保護者負担金 240 円（市負担金 110 円） ☞（9）お子さんにケガや病気が発生したときについて
個人用月刊絵本代	全クラス：４００円～６００円程度を予定しています。 年２回に分けて６か月分ずつ徴収させていただきます。
延長保育料金	利用のあった児童：1か月ごとに徴収させていただきます ☞　Ｐ４（４）延長保育について
保育用品	保育活動に必要な教材費（別紙参照）
その他	親子遠足諸経費、年長児社会見学代金、保育参加時試食代等保育活動でかかった経費はその都度徴収させていただきます。

※上記費用については、金融機関との契約上口座振替ができないため、一部を除き enpay にてお支払いいただきます。

（８）退園や住所等の変更について

ア　退園する場合は、事前に「保育園退園届け」を園長に提出してください。
イ　保護者の住所、勤務先、連絡先などを変更した場合は、速やかに保育園に連絡してください。

（９）お子さんにケガや病気が発生したときについて

日頃から安全な保育を心がけていますが、万が一の事故に備えて、「日本スポーツ振興センター」に全員から加入していただきます。

（１０）コドモンによる連絡について

園と保護者の迅速な情報共有のため、「コドモン」を活用し、災害などの緊急時や園行事の変更などの情報を、保護者様のスマートフォン等にお知らせします。別途お渡しする登録のご案内からコドモンアプリのインストールをお願いします。

コドモンで取り扱う個人情報は、長岡市個人情報保護条例の規定に基づき適正に管理し、保育園に関する連絡以外の目的で使用することはありません。

（１１）小学校、転園先との連携

保育園では、保育園に入園している子どもの就学や転園に際し、子どもの育ちを支えるための資料を送付します。保育園から就学先となる小学校へ「保育所児童保育要録」を、転園先の園へは「保育に関する記録」を送付します。（保育所児童保育要録はおおむね２月頃送付）

また、子どもたちのキャリア形成に向けた取組として、「長岡市キャリア教育教材ながおか夢タクト」を作成し、小学校へ送付します。

（１２）保育のサービスの向上を目指して

【苦情解決制度について】

保育園へのご要望やご意見をお聞きし、保育サービスのさらなる向上を目指して「苦情解決制度」を設けています。保育についてのご意見や施設に関すること等、気軽にお知らせください。なお、保育園に直接言いにくい時は、第三者委員（地区の主任児童委員）に直接伝えていただくこともできます。

・苦情解決責任者　…　園長
・苦情受付担当者　…　副園長
・第三者委員（主任児童委員）　…　連絡先は玄関に掲示してあります

（１３）子どもたちの人権擁護について

児童福祉法第２５条の規定に基づき、要保護児童を発見した場合、市町村、都道府県が設置する福祉事務所、児童相談所のいずれかに通告する義務が定められています。不審な傷やアザを発見した場合、お問い合わせさせていただくことがあります。

職員は園児の人権擁護、虐待防止等のため研修を実施しています。また、適切な保育を行うため、不適切保育についての研修も実施しています。

3　保育の内容

保育園の一年

春
- 入園式
- 親子遠足
- 運動会

夏
- 七夕
- 水あそび

秋
- 親子ふれあいデー
- 発表会

冬
- クリスマス会
- 新年お楽しみウィーク
- まめまき
- ひなまつり
- お別れ会
- 卒園式

その他　・保育参加　・個別懇談会　・クラス懇談会　・小学校、近隣園との交流

毎月の行事　・誕生会　・避難訓練　・安全指導　・その他指導（食育・保健等）

健康管理　・身体測定（毎月）　・尿検査（４、５歳児）
・健康診断（春・秋）　・歯科健診（春・秋）

☆変更となる場合がありますので、詳しくは、別紙年間行事計画や毎月のおたより等でご確認ください。

保育園の一日

時　間	１・２歳児	３・４・５歳児
７：１５～	○早朝保育　視診・手洗い・うがい	
８：３０	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び	○登園 視診・手洗い・うがい ○遊び
９：３０	○おやつ	～乳幼児の「遊び」は「学び」です。集団生活の中で様々なことを学びます～
１０：００	○遊び	
１１：３０	○食事準備・食事	○食事準備・食事 ○歯みがき
１３：００	○昼寝	○昼寝
１５：００	○目覚め ○おやつ ○視診・身支度	○目覚め ○おやつ ○視診・身支度
１６：００	○順次降園	○順次降園
～１９：００	○夕方の保育　○延長保育	

＊０歳児は個々の月齢に合わせて生活を送ります。

4　保健と健康管理

～保育園は集団生活の場です。毎日を元気に過ごすためにご協力をお願いします～

（１）ご家庭で健康上変わったことがあった時は、登園時に必ずお知らせください。

・けが	・発熱	・嘔吐	・下痢
・発疹	・目やに	・機嫌が悪い	・食欲がない
・元気がない			

（２）保育中に体調が悪くなった時は、早めにお知らせいたします。全身症状をみて、熱が高くなくてもご連絡する場合がありますのでご了承ください。

（３）医療機関に受診したら、「保育園に通っている」ことを話し、登園してもよいか確かめてください。

（４）感染するおそれがある病気につきましては、医師の許可を得てから登園させてください。「子どものかかりやすい病気」の登園基準の表(けんこうのてびき)を参考にしてください。

（５）「登園許可証明書」・「薬」・「病後児保育」については「けんこうのてびき」をご覧ください。

（６）保育中に小さなけががあった場合は保育園で応急処置を行います。降園後、必ず確認と手当をお願いします。医療機関を受診する必要があるケガの場合は保護者にすぐに連絡します。保険証（マイナ保険証）を持っておいてください。

（７）園内での感染予防対策として、下痢・嘔吐・尿・血液等で汚れた衣類や布団等は、そのままビニール袋に入れて持ち帰ります。ご了承ください。

5　安全な保育

（１）事故・災害の発生に備えて

保育時間中に事故や災害が発生した場合、保護者へお渡しするまでは保育園が責任をもってお預かりします。子どもたちの大切な『命』を守るため、安全避難に向けてご協力をお願いします。

園からの連絡がない場合でも、災害時には積極的な災害状況の情報収集を行い、自主的な判断でお迎えをお願いします。

【地　震】

ア　震度５強以上の地震が発生した場合は直ちにお迎えをお願いします。

イ　震度５弱以下の地震が発生した場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

【風水害】

ア　「高齢者等避難（レベル３）」が発令された場合には直ちにお迎えをお願いします。

イ　「高齢者等避難（レベル３）」が発令されない場合であっても、園の運営上保育に支障をきたす場合には園から連絡します。

ウ　信濃川早期警戒情報が開園前に発令された場合は、『原則、当日は休園』となります。開園中に発表された場合は、直ちにお迎えをお願いします。

【その他の対応】

ア　登園前にＪアラート（全国瞬時警報システム）が発令された際は、自宅待機をし、安全が確認されてから登園するようお願いします。

イ　災害が発生し、保育園以外に避難した場合は、玄関に張り紙でお知らせしますので、そちらにお迎えをお願いします。

ウ　引き渡しの際は、引き渡し簿への記入をお願いします。安全確認後、引き渡しとなります。

☆　災害時連絡先

三和保育園電話・ＦＡＸ番号　・・・　０２５８（３４）３２７２
携帯番号　・・・・・・・

【避難場所】

第１避難場所　：　三和公園
第２避難場所　：　教育センター
第３避難場所　：　幸町公園
※避難所は状況により決定します。
状況によってはさいわいプラザ等へ避難することもあります。

（２）避難訓練・不審者対応訓練

子ども達の大切な『命』を守るために、保育園では火災・地震・水害・不審者に備えて避難訓練や不審者対応訓練を、年間計画に基づいて毎月行っています。

（３）安全指導

子どもたちを交通事故やケガから守るために、年間計画に基づいてテーマを決め、『命』の大切さを知らせています。

（４）乳幼児突然死症候群

午睡中の様子を観察、睡眠チェックをし、乳幼児突然死症候群から子どもたちを守る配慮をしています。

（５）出席状況の確認

９時１５分の時点で連絡がなく登園されていない場合は、連絡を入れさせていただきます。また、欠席が数日続いた場合にも連絡させていただきます。

（６）園児の安全確認について

人数確認をこまめに行い、置き去りや見落とし等の事故防止に努めています。

6　保育園の食事

（１）大切にしていること

ア　楽しい食事　・・・　家庭的な雰囲気を大切にする。

（ア）人と人との関わりの中で楽しく食べる。

（イ）食事の場を通して、お互いを思い合う気持ち、物に対する感謝の気持ちを育てる。

（ウ）食事のマナーなど正しい食習慣が身につくようにする。

イ　豊かな食事　・・・　バランスの取れた食事をする。

（ア）子どもの発達・特性に合わせて自発的に食事ができるように配慮する。

（イ）季節感や地域の郷土食を大切にし、四季折々の旬の食材を取り入れる。

（ウ）噛む力を育てるように、歯ごたえのある食品を取り入れたり、切り方を工夫したりする。

ウ　安全な食事　・・・　衛生管理の徹底を図る。

（ア）調理室内の衛生管理、保育士の衛生管理に十分注意を払う。

（イ）糖分・塩分・脂肪を控えめにし、薄味に心がけ、できるだけ加工食品の使用を控えるなど手作りを心がける。

（２）食事の献立

ア　管理栄養士が乳幼児の成長に必要な栄養量を計算しながら、全保育園で同一献立による完全給食を実施しています。（土曜保育の際はお弁当が必要です。）なお毎月献立表がアプリで配信されますので参考にしてください。なお、玄関にサンプルの展示をしますので、併せてご覧ください。

イ　０歳児の離乳食は、ご家庭と連携を取り、発達段階に応じた内容で対応します。

ウ　食物アレルギーを持つお子さんについては、保護者の独自の判断ではなく、医師の指示に基づき、可能な範囲で対応しています。

アレルギー対応でないお子さんにつきましても、過去にある食材を食べて気になる症状が出たことがある場合は、食物アレルギーの可能性がありますので症状の軽重にかかわらず、お知らせください。

（３）食育指導

「食」への関心を育むために、年間計画に基づいて指導を行っています。

7　保育園からのお願い

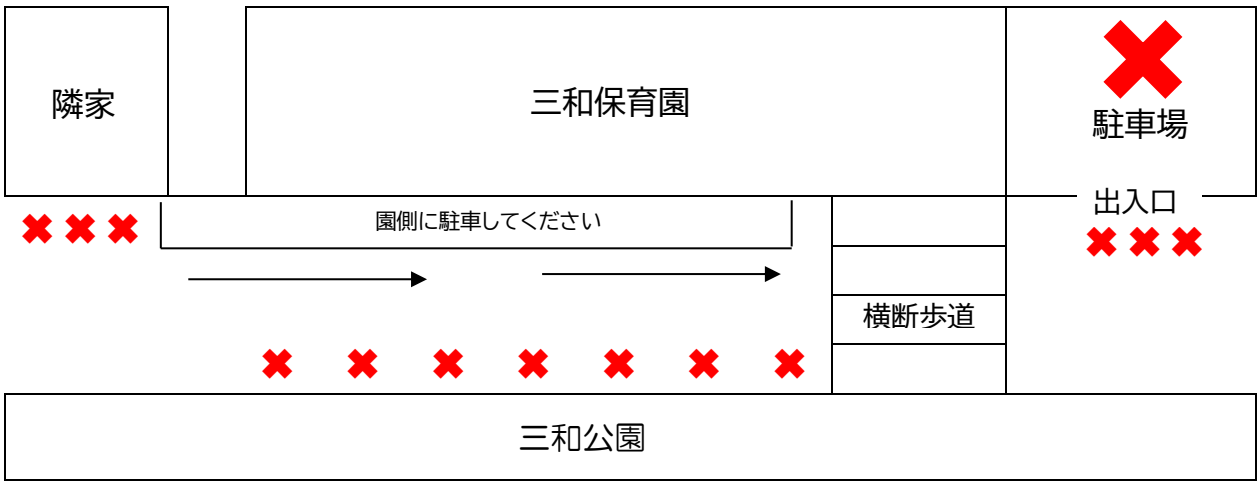
全てのものに記名してください。
※使用して持ち帰ったものは、その分の補充を必ずしてください。

（1）服装について

ア　衣服は清潔で動きやすく一人で着脱できる物、ハンカチを入れるためのポケットのある物を着せてください。
イ　活動しにくいスカートやワンピース、ボタンのたくさん付いたシャツ、ケガや事故につながる恐れのあるヒモやフードのついた衣服などは避けてください。（防寒着のフードは可）
ウ　ズボンはフックやボタンは避け、総ゴムが望ましいです。折り返しのある物はしっかり縫い止めてください。
エ　通園用の靴は、運動しやすく足のサイズに合った洗える物にしましょう。
オ　長い髪の毛はゴムでまとめましょう。華美な飾りや硬い素材の装飾のついたゴムはしません。

（2）送迎について　　安全に送迎していただくためにご協力をお願いします。

☆車の乗り降りの際は、十分な安全確認をお願いします。安全のため、車から降りる時は大人が先に、乗る時はお子さんを先にしてください。
☆下図の通り、一方通行で保育園側に駐車してください。特に冬期間（積雪時）は歩行者や乗降するお子さんの安全を最優先し、駐停車の仕方にご配慮ください。
☆横断歩道付近及び隣家、保育園隣の駐車場、隣のマンション前、三和公園前への駐車はご遠慮ください。
☆エンジンは必ず切り、施錠をしてください。駐停車のスペースが少ないですので、送迎後は速やかに移動してください。
☆お子さんと必ず手をつなぎ、登降園してください。
☆お子さんが玄関から急に飛び出さないよう注意してください。
☆地域の方や他の車の通行の妨げにならないようにお願いします。



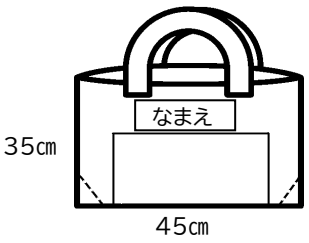
☆保育園のすぐ前に公園があります。降園後に公園に行くときは必ず車を移動してください。また、お子さんと一緒に左右の確認をして手をつないで横断しましょう。

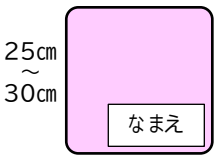
親子で交通ルールを守って登降園をしましょう！

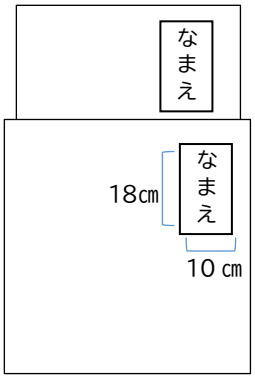
８　準備していただくもの

《０歳児（ひよこ組）・１歳児（りす組）・２歳児（こあら組）》

全ての持ち物に名前をつけてください。（名前は大きく，はっきりと書いてください。）

<table>
<tr><th>連絡カバン</th><th>食事用エプロン</th><th>おしぼり</th><th>午睡布団</th></tr>
<tr><td>◇連絡ノート、着替え、絵本などを入れます。
 

◇マチがあるとたくさん入ります。
◇キーホルダーやお守りはつけないようにご協力ください。</td><td>◇フェイスタオルを折り、輪の方に平ゴムを通してください。
◇毎日３枚必要です。
◇毎日持ち帰ります。家で洗濯をしてください。
◇名前は名札布をつけて書いてください。</td><td>◇毎日３枚必要です。
◇名前は名札布をつけて書いてください。
◇乾いた物を毎日お持ちください。
◇<u>汚れを点検、適宜取替えをお願いします</u>。
 
</td><td rowspan="2">◇掛・敷布団
（カバーをつける）
◇毛布・タオルケット
（季節に合わせて使用）
◇枕は不要です。

◇名前を布団本体とカバーの両方、毛布、タオルケットにつけてください。
◇名前は頭の方につけてください。
◇毎週末に布団ごと持ち帰ります。カバーの洗濯、布団乾燥をお願いします。
 
</td></tr>
<tr><th>おむつ・おしりふき</th><th>ビニール袋（レジ袋等）</th><th>キッチンポリ袋</th></tr>
<tr><td>◇おむつは１枚ずつ、お腹側の面に名前を書いてください。
◇家からはいてくるおむつにも記名をしてください。
◇毎日、５枚程度ご用意ください。

◇おしりふき
詰め替え用に蓋をつけてください。</td><td>◎記名をし、５～６枚ご用意ください。
◇使ったエプロン・おしぼりを入れて持ち帰ります。
◇汚れた衣服などを入れて持ち帰ります。
◇使いましたらその都度補充をしてください。</td><td>◇１箱
（３４cm×２３cm位）
◇小さいものを入れたり、排便したおむつを捨てる際に使用します。</td></tr>
<tr><th>着替え（２～３組位）</th><th>上履き</th><th>コップ・コップ袋</th><th>水筒</th></tr>
<tr><td>◇年齢や季節に合わせて、肌着シャツ・パンツ・上着・ズボン・靴下など。
◇園の個人用引き出しに入れてください。</td><td rowspan="2">◇歩行の安定したお子さんは災害対応時等に使用します。
◇足に合ったサイズの靴をご用意ください。
かかとの部分に
ひもをつけてください。

◇ひよこ組は歩行が安定したらお知らせしますので、ご用意ください。</td><td>◇プラスチック製で深すぎず取っ手のついているもの

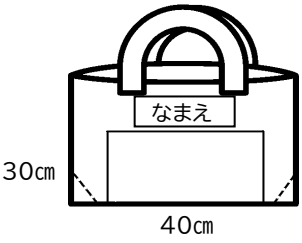
◇コップ袋に入れてください。

◇コップ袋は子どもが自分で出し入れできる大きさにしてください。

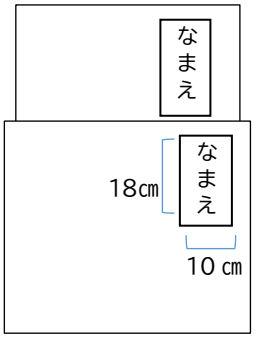
◇毎日洗い、清潔なものをご用意下さい。
◇洗い替えがあると便利です。</td><td>◇保冷機能があり、ストロータイプなどの自分で飲めるもの
◇中身は水かお茶を入れてください。
◇１年を通して使用します。
◇掛ひもは不要です。</td></tr>
<tr><th>カラー帽子</th><th>おたよりケース</th></tr>
<tr><td>◇園で購入していただいたものに名前を書いてお持ちください。
◇持ち帰ったら洗濯をして持ってきてください。</td><td>◇園で購入していただいたものに記名し、お持ちください。
◇毎日持たせてください。連絡帳・おたより等を入れます。</td></tr>
</table>

《3歳児（うさぎ組）4歳児（ぱんだ組）5歳児（きりん組）》

全ての持ち物に名前をつけてください。（名前は大きく、はっきりと書いてください。）

<table>
<tr><th>通園カバン</th><th>絵本袋</th><th>ビニール袋（レジ袋等）</th><th>午睡布団</th></tr>
<tr><td>◇リュックサックが望ましいです。
◇おたより、コップ、歯ブラシ等を入れます。
◇連絡袋が余裕を持って入る大きさのものをご用意ください。
 </td><td>◇月刊絵本や作品などの持ち帰りに使います。
  </td><td>◎記名をし、５～６枚ご用意ください。

◇着替え袋のポケットに入れておき、汚れた衣服などを入れて持ち帰ります。
◇使いましたらその都度補充をしてください。</td><td rowspan="2">◇掛・敷布団
（カバーをつける）
◇毛布・タオルケット
（季節に合わせて使用）
◇枕は不要です。

◇名前を布団本体とカバーの両方、毛布、タオルケットにつけてください。
◇名前は頭の方につけてください。
◇毎週末に布団ごと持ち帰ります。カバーの洗濯、布団乾燥をお願いします。
  </td></tr>
<tr><th>着替え（２～３組位）</th><th>着替え袋</th><th>水筒</th></tr>
<tr><td>◇年齢や季節に合わせて、肌着シャツ・パンツ・上着・ズボン・靴下など。
◇着替え袋に入れてください。</td><td>◇着替えを入れます。
◇縦 40cm×横 30cm 位の巾着型の袋をご用意ください。
外側にビニール袋を入れるポケットがあると便利です。
◇絞り口に掛けひもをつけてください。</td><td>◇保冷機能があり、直飲みタイプなどの自分で飲めるもの。
◇中身は水かお茶を入れてください。
◇１年を通して使用します。
◇掛ひもは不要です。</td></tr>
<tr><th>コップ</th><th>コップ袋</th><th>歯ブラシ（4・5歳児）</th><th>マスク　ハンカチ</th></tr>
<tr><td>◇プラスチック製で深すぎず取っ手のついているもの

◇コップ袋に入れてください。</td><td>◇コップ袋は子どもが自分で出し入れできる大きさにしてください。
◇毎日、洗濯をし清潔なものをご用意下さい。
◇洗い替えがあると便利です。
 </td><td>◇毎日洗浄・点検をして傷んだら交換してください。
◇コップ袋に入れてください。

◎３歳児は歯磨きを開始する時期が来たらお知らせします。</td><td>◇カバンの中に予備として入れておいてください。</td></tr>
<tr><th>上履き</th><th>カラー帽子</th><th>おたよりケース</th><td rowspan="2"></td></tr>
<tr><td>◇足に合ったサイズの靴をご用意ください。
（教育シューズをお勧めします）
◇月末、連休前、年末に持ち帰ります。持ち帰ったら洗って持たせてください。

必要に応じて←かかとの部分にひもをつけてください。</td><td>◇園で購入していただいたものに名前を書いてお持ちください。
◇持ち帰ったら洗濯をして持ってきてください。</td><td>◇おたより等を入れて持ち帰ります。
持ち帰りましたら、中を確認し、翌日持たせてください。</td></tr>
</table>

準備していただくものの見本(写真)をコドモン資料室に格納しました。ご確認ください。

≪全児共通≫

☆各クラス・活動内容・季節や行事に応じて、ご準備いただく用品は、その都度お知らせします。

☆園のおむつ・衣服の貸し出しについて

ご家庭で用意された紙おむつや下着・衣服が足りなくなった場合や上履きを忘れた場合、園の紙おむつや衣服・上履きを貸し出します。

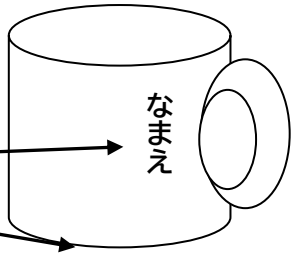
○紙おむつ・・・新しい物を貸し出し枚数分、記名をせずにお返しください。
○上履き・・・・洗ってお返しください。
○上着・シャツ・ズボン等・・・洗濯後、お返しください。
○パンツ（下着）・・・パンツが足りなくなった場合は、衛生面を考慮し、
新品のパンツを着用して帰ります。貸し出しでは
ありませんので、返却の必要はありません。
同じサイズの新品のパンツをお返しください。

○着替えをし、汚れ物を持ち帰りましたら衣類・ビニール袋の補充をお願いします。

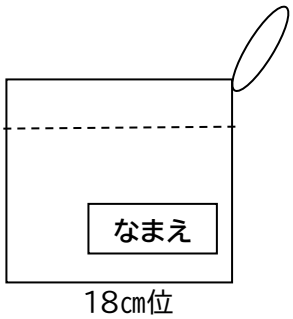
☆個人用うがいコップ・コップ袋について

○コップの名前は、マジックで書いたりラベルを貼ったりしてください。
○子どもが持ちやすいコップを持たせてください。
○サイズは１８０ml～２００mlが入るくらいが良いです。

側面と底面、２か所に記名してください



○コップ袋の名前は、別布（白い布）に書いてください。
○紐の長さは絞ったとき長すぎないようにしてください。

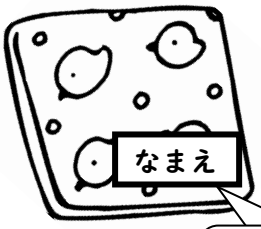


コップは毎日持ち帰ります。
（園では水洗いのみでお返しします）
毎日よく洗って、清潔な物を持たせてください。

≪未満児用エプロン・おしぼり≫

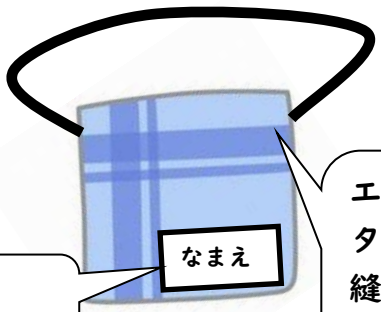
○エプロンは、フェイスタオルの輪に平ゴムを通してください。
　（お子さんにあててみて、長さを調節してください。）
○エプロン、おしぼりの名前は、はっきりと見えやすく記入してください。
○年度の途中で、汚れやゴムの伸びなどを点検・適宜取替をお願いします。

おしぼり



名札布を付けて
名前を書いてください。

エプロン



エプロンはフェィスタオルを２つ折にして縫い、輪の方に平ゴムを通してください。

安心の基地となる家庭

　子どもにとって一番大切なことは、「親愛する家族みんなに愛され、心身を守られ、安心して過ごせること」です。家族に大切にされているという思いは、安定感のある生活の基礎を育てます。あたたかい思いやりの中で育つことで、自分を大切にし、周りの友達も大切にできる子どもへと成長していきます。
　また、子どもは、家族との温かい触れ合いや地域社会とのつながりの中で、周囲の大人の姿を見ながら基本的な生活習慣などを身につけていきます。

　ご家庭が子どもたちの最も安心できる基地となるよう、
優しく見守ってあげましょう。

memo

令和７年２月作成